

厚生労働行政推進調査事業費補助金（難治性疾患政策研究事業）

分担研究報告書

研究課題：プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究

## 東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況

研究分担者：青木正志 東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座  
神経内科学分野

研究協力者：加藤昌昭 総合南東北病院神経内科

### 研究要旨

【目的】東北地方におけるプリオン病の疫学、臨床症状等を調査し、解析する。

【方法】2019年度（平成31年度/令和元年度）における東北地方在住で新規申請されたプリオン病疑い患者についてのサーベイランスを行った。プリオン病が否定的な症例については電話にて調査を行い、プリオン病が疑わしい症例に関して、宮城県の症例については実地調査を行い、その他の県の症例についてはその県の専門医に依頼し調査を行った。

【結果】プリオン病疑いとして調査依頼をうけた症例は、2019年度の1年間で23例であった。内訳としては、青森県4例、岩手県3例、秋田県2例、宮城県10例、山形県0例、福島県4例であった。平均年齢は72.4歳、男性10例、女性13例であった。プリオン病を否定できた症例は6例、26%となった。遺伝子変異を伴うプリオン病の症例は今年度は見いだせず、すべて孤発性のプリオン病であった。

【結語】東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況を報告した。今後も継続的に調査を行うことが必要であると考えられる。

### A. 研究目的

東北 6 県におけるプリオン病の疫学、臨床症状等を調査し、解析する。

については実地調査を行い、その他の県の症例についてはその県の専門医に依頼し調査を行った。

### B. 研究方法

2019年度（平成31年度/令和元年度）における東北地方在住で新規申請されたプリオン病疑い患者についてのサーベイランスを行った。プリオン病が否定的な症例については電話にて調査を行い、プリオン病が疑わしい症例に関して、宮城県の症例に

#### （倫理面への配慮）

患者個人情報取り扱いに関しては匿名化を行い、患者、家族にサーベイランスに協力いただくことに関して書面にて同意を取得した。

### C. 研究結果

プリオン病疑いとして調査依頼をうけた症例は、2019年度の1年間で23例であった。内訳としては、青森県4例、岩手県3例、秋田県2例、宮城県10例、山形県0例、福島県4例であった。

## 平成31年度東北地方(6県)総計

|         | 孤発性CJD | 遺伝性プリオン病 | 獲得性プリオン病 | 分類不能 | CJD否定 |
|---------|--------|----------|----------|------|-------|
| 例数(H31) | 17     | 0        | 0        | 0    | 6     |
| 例数(H30) | 23     | 0        | 0        | 0    | 2     |
| 例数(H29) | 28     | 2        | 0        | 0    | 5     |
| 例数(H28) | 17     | 1        | 0        | 0    | 2     |
| 例数(H27) | 29     | 5        | 0        | 0    | 13    |
| 例数(H26) | 21     | 1        | 0        | 0    | 1     |
| 例数(H25) | 20     | 6        | 0        | 0    | 8     |
| 例数(H24) | 11     | 0        | 0        | 0    | 5     |
| 例数(H23) | 14     | 1        | 0        | 0    | 1     |
| 計       | 190    | 16       | 0        | 0    | 43    |

## 平成31年度 東北地方 プリオン病疑い症例数



- 青森 4 例
- 岩手 3 例
- 秋田 2 例
- 宮城 10 例
- 山形 0 例
- 福島 4 例
- 計 23 例

平均年齢は72.4歳、男性10例、女性13例であった。プリオン病を否定できた症例は6例、26%となった。



なお、未報告症例の95例については再調査を行っている。

### D. 考察

プリオン病発症率は東北6県人口約1,000万人とすると、年間発症率は約0.23人/10万人/年であり、おおむねこれまでと同様の発症率であった。

### E. 結論

東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況を報告した。今後も継続的に調査を行うことが必要であると考えられる。

### F. 健康危険情報

なし

### G. 研究発表

#### 1. 論文発表

なし

#### 2. 学会発表

なし

### H. 知的財産権の出願・登録状況

#### 1. 特許取得

## H31年度調査症例

| No. | サーベイランスNo. | 年齢 | 性別 | 県  | 備考  |
|-----|------------|----|----|----|-----|
| 1   | 6770       | 52 | 女  | 宮城 |     |
| 2   | 6799       | 84 | 女  | 宮城 | 否定× |
| 3   | 6848       | 48 | 女  | 宮城 | 否定× |
| 4   | 6869       | 54 | 女  | 宮城 |     |
| 5   | 6875       | 78 | 男  | 宮城 | 否定× |
| 6   | 6879       | 89 | 男  | 宮城 |     |
| 7   | 6902       | 71 | 男  | 青森 |     |
| 8   | 6938       | 65 | 男  | 福島 |     |
| 9   | 6962       | 69 | 女  | 福島 |     |
| 10  | 6970       | 70 | 女  | 宮城 |     |
| 11  | 6995       | 68 | 男  | 秋田 | 否定× |
| 12  | 6998       | 71 | 女  | 青森 |     |
| 13  | 7019       | 67 | 女  | 青森 |     |
| 14  | 7021       | 82 | 女  | 岩手 |     |
| 15  | 7035       | 76 | 女  | 福島 | 否定× |
| 16  | 7056       | 82 | 男  | 秋田 |     |
| 17  | 7059       | 68 | 男  | 宮城 |     |
| 18  | 7070       | 84 | 女  | 宮城 |     |
| 19  | 7073       | 86 | 男  | 宮城 | 否定× |
| 20  | 7128       | 71 | 女  | 福島 |     |
| 21  | 7174       | 69 | 男  | 青森 |     |
| 22  | 7179       | 88 | 男  | 岩手 |     |
| 23  | 7180       | 73 | 女  | 岩手 |     |

計 23例  
平均年齢 72.4歳  
男性10 女性13  
否定例 6例 (26%)  
遺伝性プリオン病 なし

遺伝子変異を伴うプリオン病の症例は今年度は見いだせず、すべて孤発性のプリオン病であった。

なし

## **2. 実用新案登録**

なし

## **3. その他**

なし

